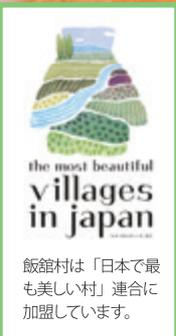


広報 
No.696
令和4年

いいたて

2
2022



the most beautiful
villages
in japan

飯館村は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

www.vill.iitate.fukushima.jp

目次 CONTENTS

- 2 今月の話題「飯館村10大ニュース」
- 4 特集1「鳥獣被害を防ごう」
- 10 報告「建設課事業の報告」
- 14 特集2「読書メッセージコンテスト」
- 16 特集3「飯館村成人式」
- 18 飯館百景「真つ白な雪景色」
- 20 ほけんとふくし「百歳賀寿」ほか
- 22 ほけんとふくし「ワクチン3回目接種」ほか
- 23 学びの広場「学園だより」ほか
- 24 いいたて便り
- 26 話題のパレット
- 27 はなれていても／ふれ愛館だより
- 28 おしらせのページ
- 29 水道料金改定 ほか
- 30 いいたてDIARY／までの食卓
- 31 ふるさと資源／ひとのうごき
- 32 ほっとNEWS／飯館言葉の達人



今月の表紙
『いいたて希望の里学園』の1・2年生が、村民ボランティアの皆さんに教わりながら「だんごさし」をして校内に飾りました。「いいたて学」の学びの一環です。大先輩と児童の微笑ましいやりとりが続きました。※P23もご覧ください。

あなたが選ぶ村のニュースベスト10!

投票で決定したベスト10で令和3年のできごとを振り返りましょう

10大ニュースを振り返る
楽しい動画も公開中!

1988年(昭和63年)から続く恒例の「あなたが選ぶ村のニュースベスト10」。皆さんの投票により令和3年の10大ニュースが決定しました。応募総数は514票。ご協力をありがとうございました!

新型コロナウイルスの対策で、「新春村民のつどい」の開催が見送られ、10大ニュースの発表は昨年に行います。ぜひお楽しみください。

発表動画もご覧ください!

2/4金
から公開!



飯館村公式チャンネル



飯館村10大ニュースの詳しい発表は
YouTubeの飯館村公式チャンネルで!

9問正解で金賞を受賞!

9問正解は高橋家の皆さんだけ

毎年応募していたけど、初めて金賞が当たってとてもうれしいです。コロナの状況が落ち着いたら、県外にお出かけしたいです。どこに出かけようかな、と考える時間も楽しくて、今からウキウキしちゃいますね。10大ニュースのチラシを見ながら、こんなこともあったなあ、と1年間を振り返っています。これからも、応募し続けたいと思います。



金賞の賞品は
5万円分の旅行券!

高橋仁子さん
(関 沢)

今月の話題
vol.21

1

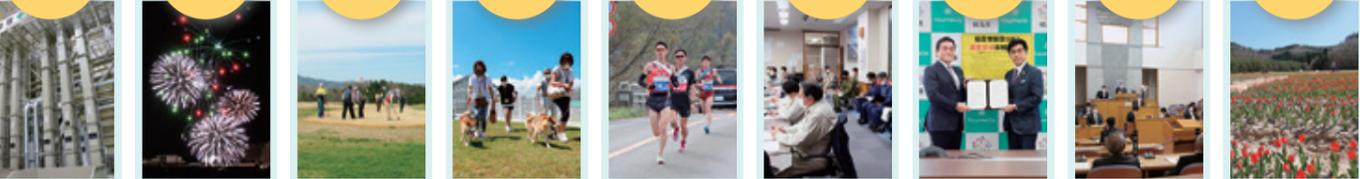
380票

東京2020オリンピック聖火リレー
&パラリンピック聖火フェス集火式

3月26日、東京2020オリンピックの聖火が飯館村へ。6人の聖火ランナーとサポートランナーが聖火リレーを行いました。また、パラリンピック聖火フェスティバルに送る「飯館村の火」は、8月11日、「復興の火」「再生の火」「希望の火」の3つの火を集めて灯されました。



10 9 8 7 6 5 4 3 2



- 185票** 「飯館村ライスセンター」完成
米の乾燥選別などを行うライスセンター、自動ラック式低温倉庫が4月に完成しました。
- 194票** 大勢が来場「いいたて冬まつり」
12月11日開催。コンサート、イルミネーション、打ち上げ花火などを皆で楽しみました。
- 200票** 「いいたてパークゴルフ場」賑わう
4月26日に村パークゴルフ協会第1回月例大会を開催。本格オープンを祝いました。
- 212票** ドッグラン「わんこの庭のびのび」
7月、「いいたて村のドッグラン「わんこの庭のびのび」」が深谷地区にオープン!
- 234票** 「ふくしま駅伝」村チームの力走
飯館村チームが感動の力走。大内龍太郎主将が20年連続出場場で表彰を受けました。
- 260票** 2月13日福島県沖地震
村内でも震度5強を観測。災害対策本部を設置し対応にあたりました。
- 261票** 福島市と協定を結びワクチン接種
福島市と新型コロナウイルスワクチン接種にかかる協定を締結。6月から村民の接種を開始。
- 302票** 飯館村議会議員一般選挙
9月26日に投票。4人の新人議員を含む10人の議会議員が選出されました。
- 306票** 「チューリップ花農園」オープン
4月にオープンした「チューリップ花農園」が大盛況。夏にはヒマワリ畑になりました。



毎月定例会を開いて情報を共有します。現在の隊員数は21人。左端が北原経隊長。



飯館村鳥獣被害対策実施隊

狩猟免許取得にかかる経費の一部を補助します

村内に住所がある方の狩猟免許の取得にかかる経費の一部を補助しています。詳しくは農政第二係まで。
☎0244-42-1625

震災の翌年から再開地道に続く捕獲活動
全村避難から約1年が経過した平成24年5月から、避難中の村内で活動を再開した「飯館村鳥獣被害対策実施隊」（再開当時の名称は有害鳥獣捕獲隊）。以来、隊員の地道な活動により、農地を荒らすイノシシ、サルなどの捕獲が進められています。
現在は2人1組でパトロールを行い、追い払いや捕獲、箱ワナの設置など、村内の農地を鳥獣被害から守る活動を行っています。

実施隊の活動の目的は、農地を守ることです。毎月定例会を開き、射撃の訓練を行い、週3回のパトロールを続けています。
また、ワナにかかれば野生動物ですから危険もあります。隊員に怪我や事故がないよう注意を呼びかけながら活動しています。
令和3年度はサルワナに予算が付き、サル駆除プロジェクトも始まりました。7人のチームで活動し成果を上げています。
また今年度は、イノシシの捕獲頭数が大きく減少しています。原因はまだ分かっていませんが、対策の成果や村民の努力の甲斐もあるのではないのでしょうか。
仕事をしながら活動している隊員もいます。隊員の高齢化に対応するためにも、1人でも多くのインターに、隊に加わっていただけたらと思っています。

飯館村鳥獣被害対策実施隊
隊長 北原 経さん(宮内)

特集1

鳥獣被害を防ごう

力を合わせて被害対策

飯館村鳥獣被害対策実施隊
イノシシ・サル捕獲頭数の推移

	イノシシ	サル
平成24年度	59頭	4頭
平成25年度	221頭	8頭
平成26年度	100頭	5頭
平成27年度	215頭	13頭
平成28年度	509頭	18頭
平成29年度	232頭	21頭
平成30年度	650頭	27頭
令和元年度	736頭	20頭
令和2年度	810頭	28頭
令和3年度	301頭	53頭

※平成24年度は11月から3月
※令和3年度は12月末現在



パトロールに向かう
佐々木一夫さん(左須/右)
原田直志さん(深谷)

野生鳥獣による農作物被害が全国で問題になっていきます。令和2年度の全国の被害額は約161億円(農林水産省の公表による)に上り、各地の営農に深刻なダメージを与えています。全村避難を経て農業の再生に取り組み飯館村において、この対策は非常に重要です。
村は、震災により活動を休止していた飯館村有害鳥獣捕獲隊(現在の鳥獣被害対策実施隊)を平成24年に再編成。全村避難中の村内でイノシシ、サルの捕獲を進めました。また村内で営農が再開されてからは、農地を守る電気柵、ワイヤーメッシュ柵の貸与を行い、対策の有効性を確認しながらその向上を図ってきました。
村では、昨年4月、実施隊の中にサル駆除プロジェクトチームを編成し、サル対策を強化しています。
今後、小宮にある飯館クリアセンターの敷地内に、有害鳥獣減容化施設を整備します。令和5年度の稼働に向けて準備を進めています。

サル被害への対策を強化しています

飯館村鳥獣被害対策実施隊サル駆除プロジェクト

令和3年度から、実施隊の中にサル駆除プロジェクトを立ち上げ、7人の隊員がサルの駆除を重点的に行っています。

サルの被害の現場を目撃した場合は、無理に近づかず、産業振興課農政第二係 ☎0244(42)1625(こ)に連絡ください。

サル駆除プロジェクト
プロジェクトリーダー
菅野満郎さん(深谷)



村で予算を取ってもらいサルのワナを仕掛けています。サルは、高い柵も乗り越えてしまいます。刈り入れ間近の田んぼを荒らされた農家もありましたし、何とかしなければと思っていました。「サルがいる」と役場に連

絡があると、まずは実施隊の隊長に連絡があり、隊員にも一報が入ります。サルの対応は追い払いが基本です。現場では花火を鳴らして追い払いをすることもありますが、大きな音に驚いて、サルはどっと逃げて行きます。サルを減らすには、「ここは危険だ」とサルに教えることが大事です。サル駆除プロジェクトは7人体制で取り組んでいます。ワナを仕掛け、3日に1回ワナ内のエサの確認に行きます。サルは、エサがあつても警戒

して寄つて来ませんが、出入りができると分かると安心して、徐々に複数でワナに入るようになってきます。そのタイミングでワナから出られないようにして効果的に捕獲を進めています。現在は、人馴れや農地への進出が進んでいる草野群への対応を重点的に行っています。草野地区カヨウでは19頭を捕獲しました。次年度はワナを追加できるように計画がされており、さらに取り組みを進めていければと考えています。



サル駆除プロジェクトが設置しているサルのワナ。人の背丈より高さがあり、中にはサルの好むエサを入れています。

東北野生動物保護管理センター
研究員 高岡裕大さん



ニホンザルへの対応は、しっかりと追い払いをして、守りたいものを守ることが大切です。サルはエサを食べに来ているので、

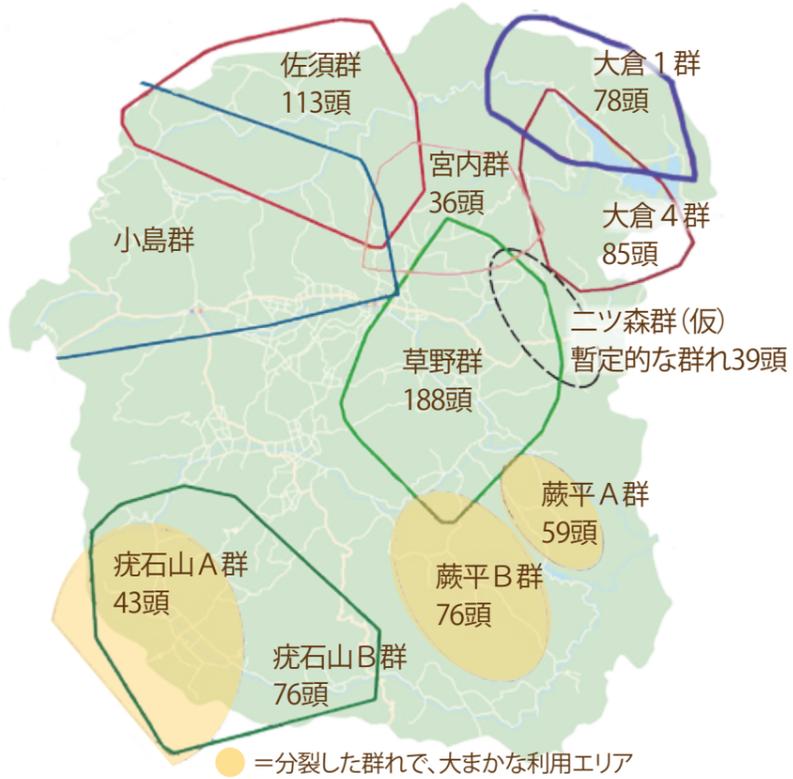
利用していない柿の木を切るなどして寄つて来るものを無くしておくことも大事ですね。また、サルの群れによって、人馴れや、作物を荒らす程度の違いがあるので、群れの特徴をつかみ優先順位をつけて対策することが効果を高めま

す。我々は県の事業の二環で、平成29年度からサルに発信機を付け、群れの動向調査も行っています。これからも村と情報を共有しながら、被害対策に貢献していきたいと考えています。

ニホンザルの群れの調査が行われています

■飯館村ニホンザル生息分布図

(令和3年調査現在)



出典：福島県(福島県営農再開支援事業)

サルの被害を減らしていこう

ニホンザルについて

- 食性**
雑食性で植物性のものが中心
- 群れ**
群れには複数のメスやオス、子ども達がいる、オスは別な群れに入ったり離れザルになる
- 行動**
日の出から日没までの明るい時間に行動
ほぼ決まったエリア内を周期的に移動
季節によって利用する地域が変化
木登りが得意で手先が器用、ジャンプ力がある
学習能力が高く、食べ物の場所や味を記憶する
集落の美味しいものを学習すると執着する

習性を知って対策しよう

- 食べ物を減らしましょう**
野菜の残り物、残りカスを放置しない
お墓にお供え物を残さない
利用しない果樹は伐採を検討
- 柵で守ろう**
サルに効果のある柵を選ぶ
サルが飛び移れないように設置
柵が機能しているか定期的に管理
- 徹底的に追い払いましょ**
花火等を使って、人が追い払いをすることが大事
追い払いは複数人でやると効果的
サルを発見しやすい環境の整備

追い払いで、人や里は怖い場所と覚えさせましょう！

獣害対策を進め 農地を守りましょう

ツキノワグマ
前足は横長で爪跡も残りやすい
後足は縦長

イノシシ
半月状のひづめと副蹄がある
副蹄は足跡に残らない場合もある

カモシカ・ニホンジカ
副蹄はほとんど残らない

ニホンザル
人の手形に近い
後足もほぼ同じ形で大きい

タヌキ
4本の指跡が残る

ネコ
丸い足跡が直線上に並ぶ

イヌ・キツネ
縦長な足跡になる。キツネは、左右が直線上に並びやすい

ウサギ
後足は左右が揃っている

ネズミ
足跡の間にしっぽの跡が残ることがある

ハクビシン
5本の指跡が残る

サル・イノシシ以外の野生動物が被害をもたらす場合もあります。村内でも近年は、シカやカモシカが増えています。

左の図は、県農業総合センター浜地域農業再生研究センターが作成した、足跡で動物の種類を判別する資料です。

農地や庭に残された足跡から何の動物かを特定し、柵の設置方法などを検討して、対策の向上に役立てることが出来ます。ご利用ください。

動物12種類の足跡を判別する資料(福島県農業総合センター浜地域農業再生研究センター作成)
※県のHPで見ることが出来ます
<https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/438391.pdf>

防護柵を設置して農作物を守りましょう

飯館村営農再開支援事業推進協議会では、営農を再開する農地へ、イノシシやサル等獣害防止柵の貸与を行っています。ここでは設置後のメンテナンスについてお伝えします。

電気柵の管理のポイント

- **除草はこまめに**
雑草が柵線に触れると漏電や電圧低下の原因になります。除草が難しい場所は、通電性のある電気柵専用の除草シートを活用しましょう。
- **柵線のたるみや断線に注意**
たるみや断線の隙間から動物が入りやすくなる他、線が地面や水たまりに触れると漏電の原因になります。
- **電圧を測りましょう**
電圧は常に4,000V以上で維持してください。電圧計を持ち歩き確認しましょう。電圧が低い場合は漏電や断線の点検をしましょう。
- **作物のはみ出しに注意!**
外から食害され、柵を突破されやすくなります。柵と作物を離して、動物に諦めさせましょう。

ワイヤーメッシュ柵の管理のポイント

- **こまめに見回りましょう**
ワイヤーメッシュ柵を突破して入ろうとイノシシが隙間を探しに来ているかも知れません。また、攻撃を繰り返して少しずつほころびを広げているかも知れません。できるだけこまめに見回り、変化に気づけるようにしましょう。
- **周囲の草刈りをしましょう**
柵の内側はもちろん外側も草刈りをしましょう。点検しやすくなりますし、隠れる場所がないことでイノシシが柵に接近しづらくなります。

設置後のメンテナンスが大切です

防護柵の広域設置に取り組んでいる地区もあります

協議会が貸与するワイヤーメッシュ柵を、イノシシが生息する山際に設置し、集落全体を広域柵で守る取り組みを、上飯樋地区、佐須地区が進めています。



イノシシよけのワイヤーメッシュ柵を張ります

上飯樋行政区 鈴木秀範 区長
上飯樋地区の大規模設置は、地区の農地を集約して活用する「13区営農組合」(細川強代表)が中心となって始まりました。「広い農地を守るには山からの侵入を防ぐ方がいい」と、同組合が先行して柵をかけてくれました。

現在は、集落で協力しながら設置距離を延長しています。残っている部分も、基盤整備やほ場整備の終わった所から随時やっていく予定です。囲った所は被害が減っていると感じます。今年はいノシシ自体も減っているようですが、自宅の周りにはイノシシが現れなくなりました。

獣害防護柵の貸与 令和3年度の申し込みは2月14日まで

飯館村営農再開支援事業推進協議会が、電気柵・ワイヤーメッシュ柵の無償貸与を行っています。年度内に設置する予定の方は、2月14日までに、農政第二係に申し込んでください。(今年度の予算に限りがあるためご希望に添えない場合もあります)※設置前と設置後の写真を添付し柵設置報告書を提出していただきます。

令和4年度の申し込みについては、準備ができ次第、広報お知らせ版でお知らせします。

問 産業振興課農政第二係 ☎0244-42-1625

行政と住民の協力が対策強化のカギ

福島県避難地域鳥獣対策支援員
若月将平 さん



避難地域の鳥獣対策を支援する県の事業で、昨年度から飯館村を担当しています。毎週のサルの調査、ワナの映像分析の他、全般的な対策支援も行っています。

野生鳥獣による農業被害は全国的な課題で、各地で対策が進められています。

飯館村は、問題意識を持ち、継続して対策を強化しています。その対策をさらに進めるためには、役場、実施隊、住民の皆さんの連携、協力が欠かせません。また、そこに専門にやっている我々のような者も加わって、効率的で有効な捕獲や対策につなげていければと思います。

村道舗装機能回復工事



写真は右の地図の3番にある「大火比曾線」。のどかな風景の間をきれいな舗装道路が緩やかにカーブを描いて進んでいきます。地図でも分かるように、村内全域で舗装工事が実施されていて、快適な道路網の整備が進んでいます。



地図の7番、山辺沢萱刈庭線



地図の15番、飯前1号線

4年間で総延長約70.93kmを補修
村では「村道舗装機能回復工事」を集中的に行っています。令和3年度には総延長約21.71kmの舗装工事を実施し、平成30年度から今年度までの4年間で約70.93kmの工事を完了します。
この工事は、約6年間続いた全村避難で傷んだ村道を回復させる舗装工事として、工事費用に、国の復興交付金を活用しています。
村では、この「村道舗装機能回復工事」の他、「農道舗装工事」も実施しています。また、台風被害を受けた道路の補修工事なども行われています。工事区間の通行時など、引き続きのご協力をお願いします。

令和3年度村道舗装機能回復工事

路線名	延長(m)	路線名	延長(m)
1 百目木比曾線	847.5	13 前田原向線	471.7
2 芦原関沢線	600.2	14 蟹沢線	118.6
3 大火比曾線	2,061.2	15 飯前1号線	290.3
4 須萱水境線	1,440.7	16 名ノ入線	630.3
5 渡戸前田線	2,951.0	17 木戸木線	477.6
6 飯樋久保曾線	1,104.9	18 一ノ関猿喰線	330.2
7 山辺沢萱刈庭線	2,492.5	19 大沢線	1,305.5
8 小宮風兼線	1,289.5	20 飯樋町裏線	321.3
9 草野関沢線	503.5	21 蟻平線	862.3
10 上ノ倉羽白線	838.0	22 冬住1号線	1,276.3
11 芦原八木沢線	630.0	23 トビ巣線	466.2
12 やまゆり1号線	403.6	合計	21,712.9

農業基盤整備促進事業



飯樋地区の農地
(令和2年度工事完了)



農道舗装工事(松塚地区) ※右上は施工前の写真

二枚橋・須萱地区の用排水路工事。右は水田暗渠

ため池補修工事／放射性物質対策工事



外内地区のため池
(令和2年度工事完了)



前田地区広平第2ため池の対策工事(10月)



前田地区平吾入のため池補修工事(11月)

用排水路や作業道を整備 営農再開の環境を整える

原発事故の影響で、長期間農用地等の適正管理ができなかったことから、農業用排水施設等の機能低下、農作業道ではひび割れや陥没が進み、営農に支障をきたしています。この事業では、効率的な環境で農業者が営農再開できるよう、様々な工事を行い環境整備を進めています。

現時点での整備範囲は、作付再開の予定範囲が地区の話合い等により明示されている18行政区です。事業は測量・調査・設計・工事(用水路、排水路、水田客土、水田暗渠)の順番で進めます。

また、仮仮置場周辺は、環境省からの返地がされたからの実施になります。農道舗装工事は、14路線が完了しています。

現在の工事進捗は、全体の1割程度の進捗です。今後、発注規模を大きくして、事業の進捗を図ります。なお、関根・松塚地区は、概ね完了しています。

ため池の機能回復と保全 放射性物質の対策を図る

震災以降、ため池の維持管理は困難な状態が続いてきました。農業水利施設として、ため池の機能保全を図ると共に、放射性物質の拡散を防止するため、順次工事を進めています。

この事業では、ため池の水質・底質の基礎調査を行い、汚染濃度が高いため池については、底質の詳細調査も実施します。その調査結果を踏まえて実施計画を作成し、汚染濃度が高いため池の底泥は除去、拡散防止の対策も実施しています。計画では、基礎調査28か所、詳細調査67か所、実施設計64か所を予定しており、各調査により、工事実施か所は60か所の予定となっています。

工事では、バックホウでの直接掘削で8000Bq/kg以上の汚染土壌を除去します。令和元年度から実施しており、令和3年度末までに19か所を完了します。

今後は、ため池の補修等による優先順位を決めて、順次、工事に着手していきます。



最優秀賞
山口藍世さん
(希望の里学園4年生)

この本は、ぼくが1年生の時から、大切に読み続けてきた本です。1年生の時はあまり意味が分からなかったことも、3年生位になると分かるようになってきました。パート2も買ったので、それもいつかしようかいいしたいです。



「ことわざ絵本」五味太郎
岩崎書店



優秀賞
高橋琉悠寿さん
(希望の里学園8年生)

高嶺の花。彼女は、高嶺の花すぎて誰も近づくことができないほど美しい存在だが、彼女は有名男子に恋しており、彼女は有名男子と好きな男の子と話すことができず、高嶺の花とは色々息苦しいのかも知れない。

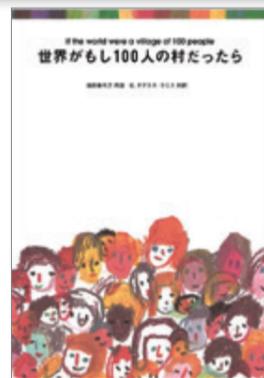


五分後に恋の結末
「解けない謎と放課後の密談」
橘つばさ・桃山ハル/学研プラス



優秀賞
長正景子さん
(草野)

この話は著者がいない。正しくは、原文を書いた人が分からず、メールが転送されていく中で加筆修正されたものだ。メールを転送した世界中の人口の思いや願い、励ましや祈りがこもっているこの本を良かったら手に取ってほしい。



「世界がもし100人の村だったら」
池田香代子再話/C.ダグラス・ラミス 対話
マガジンハウス

第22回 読書メッセージコンテスト

素敵な本と出会しましょう

おすすめの本の紹介文を募る「読書メッセージコンテスト」。本との出会いが広がることを願って、村が毎年実施しているコンテストです。今年もJPIC(出版文化産業振興財団)のご協力をいただき実施しました。

第22回「読書メッセージコンテスト」の審査結果を公表します。受賞作は、昨年11月の審査会で入賞作品を決定し、表彰式は、12月下旬に、村役場および「いいたて希望の里学園」で行いました。

素敵なメッセージをご応募いただいた皆様、ありがとうございました。

第22回 読書メッセージコンテスト 審査結果

	氏名	おすすめの本・作者
最優秀賞	山口藍世(いいたて希望の里学園4年生)	「ことわざ絵本」五味太郎
優秀賞	真柴鳳士(いいたて希望の里学園1年生)	「ばけばけ町へのおひっこし」たごもりのりこ
	大島輝琉(いいたて希望の里学園6年生)	「命のバトンタッチ」今西乃子
	菅野拓真(いいたて希望の里学園8年生)	「少年の日の思い出」ヘルマン・ヘッセ
	高橋琉悠寿 (いいたて希望の里学園8年生)	五分後に恋の結末「解けない謎と放課後の密談」 橘つばさ・桃山ハル
JPIC賞	長正景子(村民/大久保・外内)	「世界がもし100人の村だったら」 池田香代子 再話/C.ダグラス・ラミス 対話
	菊野八尋(いいたて希望の里学園2年生)	「たすけあいのひみつ」 トミイ大塚/漫画 オフィスhana/構成
	花井咲心(いいたて希望の里学園2年生)	「心ってどこにあるのでしょうか」こんのひとみ
	高橋正人(いいたて希望の里学園9年生)	「5分後に謎解きのラスト」エブリスタ編
	巻野陽菜(いいたて希望の里学園9年生)	「カラス笛を吹いた日」ロイス・ローリー
	原田 朋(村民/深谷)	「『広辞苑』を読む」今野真二



普段自分では選ばない本との出会いを、ぜひ楽しんでみてください!

※受賞者の皆さんがおすすめした本は、交流センター「ふれ愛館」で借りることができます。お気に入りの1冊を見つけてください。

令和4年 飯舘村成人式

1月9日、交流センター「ふれ愛館」で、令和4年飯舘村成人式が行われ、新成人27人が出席しました。会場の設営や式の進行に新型コロナウイルス対策を徹底し、出席者全員が抗原検査を受けて式に臨みました。

杉岡村長は式辞の中で「可能性という宝物をじっくりと磨き上げてほしい」と新成人にエールを送りました。また、佐藤村議会議長の祝辞、恩師からのお祝いメッセージ、新成人からは感謝のメッセージや恩師への花束贈呈などが続き、あたたかな交流が心に刻まれる式となりました。



成人おめでとう



会場のフォトスポットにて。実行委員の皆さん

成人式実行委員会の活躍

新成人有志による実行委員会が、生涯学習課と協力して、この素晴らしい式をつくり上げました。懇親会の開催は見送られましたが、式の後にも写真を撮り合ったり、中学校時代の写真の展示に寄せ書きをしたり、名残りが尽きない再会のひとときを過ごしていました。



新成人が『20歳の20冊』から選んだ1冊を贈りました

20歳の20冊を贈りました

（新型コロナウイルスの影響を受け）それぞれ困難があったと思いますが、私達として飯舘村には、東日本大震災を乗り越えた経験と、それによつて培った団結力があります。一人ひとりが自分の行動に責任をもち、常に前向きに成長することを誓います。

新成人誓いのことば



「誓いのことば」
佐藤柊哉さん(前田・八和木)



新成人を代表して成人証書を受け取る
佐藤優也さん(前田)

飯舘 百景

真っ白な雪景色



村役場周辺。いつもの風景が雪景色で一変



「ふかや風の子広場」には雪だるまも登場



雪面を照らす道の駅周辺のイルミネーション

新雪が降り積もった朝。『いいたてスポーツ公園』の陸上競技場も全面が真っ白な雪に覆われていました。スカッと晴れた青空には白い雲が浮かびダイナミックな冬景色が広がりました。



色も表情豊かです。ふつくらと積もった新雪が陽の光を反射してキラキラと輝く朝は美しく、大人も一瞬、童心に返ってしまいます。月夜の晩には、ウサギやタヌキが張り切るらしく、雪原に楽しい足跡が残っています。(中には役場の駐車場にまで足跡を付けていくおてんばウサギもいるようです)

村内の主な道路は、朝早くからきれいに除雪がされますが、そうは言っても、運転や歩行は慎重に。一気に大雪が降れば雪害もありますから、備えることも大切です。

一方、この寒さを生かして、1月、2月は凍み餅作りや凍み大根づくりの最盛期でもあります。手のかかる食べ物ですが、その分、味わいも格別です。

2月4日に立春を迎えましたが、飯舘村の冬は、あと少し続きます。

冬を迎えて、何度か本格的な雪が降りました。ツルツルに凍った道はソロリソロリと運転しなければなりませんし、たまった雪を片付けるのもひと仕事ですが、真っ白な雪をまとった、いつもと違う風景には、心惹かれるものがあります。

阿武隈高原に位置する飯舘村は、特別な場所です。冷たい風に乗って雪雲がやって来る日もあれば、浜通りの青空にすっぽり包まれる日もあって、雪景

健康で長生きするために!

3つのポイントをおさえてフレイル予防!

2月1日は「フレイルの日」。フレイルを知って、正しく予防しましょう。

フレイルとは…

加齢と共に体や心のはたらき、社会的なつながりが弱くなった状態のことを言います。何も対策をしないと介護が必要となる可能性が高い状態ですが、予防や改善ができる段階でもあります。そのため、早いうちに気づき、適切な取り組みを行うことが大切です。

■フレイルチェックリスト

- 6か月間で、意図せず体重が2kg以上減った。
- ペットボトルのふたが開けにくくなった。
- (ここ2週間) 訳もなく疲れたような感じがする。
- 横断歩道を青信号の間に渡り切ることが難しくなった。
- ウォーキングなどの軽い運動や体操を週に1回もしていない。



上記が1つでも当てはまる人はフレイル予防を意識しましょう。
3つ以上当てはまる人は、フレイルの状態であることが考えられます。

■フレイル予防の3つのポイント

コロナ感染予防
もしながら取り
組もうネ!



1 運動(身体活動)



運動は筋力向上の他、食欲や心の健康にもよい影響があります。ウォーキングやストレッチなど、日常生活で続けられるものを取り入れましょう。

2 食事(栄養)



バランスのよい食事を3食しっかり食べましょう。また、食後の歯磨きなどお口の健康にも気を配りましょう。

3 社会参加



趣味、ボランティア活動、友人や家族とのおしゃべりなど、外と関わる機会を持ちましょう。

問 飯館村包括支援センター(いちばん館内) ☎0244-42-1626



人と話すことが大好きです

農業で畑仕事をやっていたことと、好き嫌いせずに食事をしていたことが長寿の秘訣だという田村さん。何度も何度も「ありがとうございます」とお礼の言葉を口に、集まった関係者に、「桃太郎」の歌をプレゼントしてくださいました。

田村マツヨさん(伊丹沢)
大正11年1月10日生



ふるさとへの想いは変わらない

民生委員を3期・9年にわたって務めていた志賀さん。ご家族から「何歳になったの?」と聞かれ「97歳」と答えるお茶目な様子が印象的でした。記念品を受け取ると自ら立ってお礼の言葉を述べ、優しい笑顔浮かべていました。

志賀ヨシ子さん(藤平)
大正11年1月18日生



目指すは村ナンバーワン長寿

白石行政区では初めての100歳となった馬場さん。飯館村と入居施設でナンバーワンの長寿を目指したいと目標を掲げます。この日、馬場さんのために作られたお寿司のケーキが用意され、はじける笑顔で喜びをかみしめていました。

馬場保子さん(白石)
大正11年1月18日生



祝 100歳
長生きしてください

までいの里のこども園 **こども園 NEWS**
「だんごさし」を楽しみました



1月14日、『までいの里のこども園』で、小正月の伝統行事「だんごさし」が行われました。だんご作りは、園児がそれぞれの学級で行いました。小さな手のひらでコロコロまあるく、徐々にコツをつかんで、たくさんのだんごを作りました。ゆでただんごを、ホールで飾り、美しいだんごさしを皆で楽しみました。

学園 NEWS **「いいたて学」で体験したよ**
手から手へ伝わる「だんごさし」

1月14日、『いいたて希望の里学園』では、1年生が、『いいたて学』の一環で、村民ボランティアの皆さんと「だんごさし」を行いました。一つひとつの手順や、だんごの色、飾りの意味を教わりながら、丁寧に作業を進めました。ゆでただんごの熱が取れたら、2年生も加わって、ミズキの枝にだんごをさしました。美しく仕上がっただんごさは、玄関、校長室、らせん階段、廊下などにも飾られ、校内が新春の彩りで華やきました。



学園 NEWS **赤蜻祭の動画が見られます**
「いいたて学」の発表を公開



上は動画の一場面です。下のQRコードから学園HPの携帯サイトをご覧ください。



10月に開催したいいたてっ子発表会「赤蜻祭」で後期課程が発表した「いいたて学」の動画が、学園HPで公開されています。新型コロナウイルスの影響で一般の観客を入れずに行われた発表です。パソコンでご覧になる方は、『いいたて希望の里学園』HPを開き、1月4日アップの記事から、スマートフォンでご覧になる方は、左下のQRコードをご利用ください。発表に込められた、ふるさとに寄せる生徒の想いに、ぜひ触れてみてください。

●新型コロナ〈オミクロン株〉の感染が拡大しています●

基本的感染症対策を徹底してください

マスク着用、こまめな手洗い、手指消毒、こまめな換気、人との間隔は2m以上を徹底してください。

※外出時、会話をするときはマスクを正しく着用してください。(不織布マスクを推奨)

発熱や体のだるさ等がある場合は早めに相談、受診してください。

※「かかりつけのお医者さん」または「受診・相談センター(☎0120-567-747)」へ。

※オミクロン株は感染から3日程度で発症するため、早期発見、早期措置が重要です。

●新型コロナワクチン3回目接種について●

村内の「いちばん館」を接種会場として2月下旬から接種を進めます

- 3回目接種対象者に順次意向調査を行っています。1月14日現在、村内接種希望者は1,312人(いいたてホームの入所者・同職員を除く)です。
- 村内接種希望者に接種ワクチンの種類について意向調査を行っています。村内の集団接種は2月24日から1日最大240人の接種を想定し準備を進めています。
- 村内接種希望者には、村が接種日を指定し通知します。



問 健康福祉課健康係 ☎0244-42-1637

新年の決意新たに 「自分達の村は自分達で守る」



昨年は幹部のみが出席する形で行われましたが、今年は2年ぶりに通常形式での実施となりました

1月9日、『いいいて希望の里学園』の体育館で、令和4年飯館村消防出初式が行われ、村の消防団、女性消防隊、役場消防隊ら合わせて97人が参加しました。式の中で杉岡村長は「実り豊かな年になるよう、火災0件を目指して尽力してほしい」と述べ、赤石澤傳団長（飯樋町）は「消防団の活動を通して住民の安全を守るよう職務執行すること」と村を守り続けるための決意を述べました。式の後には永年勤続の表彰が行われ、14人が表彰されました。

『ふくしま駅伝』初出場から20年 連続出場の栄光を称えます

昨年12月23日、社会福祉協議会の大内龍太郎さん（佐須）が「市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）連続20回出場賞」を受賞しました。走ることが好きになり始めた中学3年生の時、『ふくしま駅伝』に初出場。それから20年間、飯館村チームの一員として走り続けています。現在も朝と夜に走ることを欠かさない大内さんは「高校、大学と競技を続け、記録が出るうれしさと楽しさを知った」と話します。村民に元気を与えてくれる『ふくしま駅伝』への熱い想いは、この先も変わりません。



大内さん（中央）は「自分でもここまで続けられると思わなかった」と20年間を振り返ります

みやぎ生協・コープふくしまと 協力協定を締結しました



協定の締結式は1月14日に村役場で行われました。記念撮影に応じる野中副理事長（右）と杉岡村長

村は、みやぎ生協・コープふくしまと協力協定を結びました。この『地域見守りの取組みに関する協力協定』は、定期宅配サービスを行うコープふくしまの職員が、宅配先の異変に気づいた際に関係機関への連絡を行うなど、地域の見守りに協力するというものです。野中俊吉みやぎ生協副理事長は「震災前からつながりの深い村の役に立てれば」と抱負を話しました。コープふくしまの宅配サービスを利用されたい方は、福島南センター ☎024-545-1636 / ☎0120-88-0174までお問合せを。

工作で学ぼう！ LEDサイエンスワークショップ

1月7日、学童保育「つくしんぼハウス」で、『LEDサイエンスワークショップ』が行われました。「福島大学つくしんぼふくしま未来支援センター」が主催した今回のワークショップは、工作を通してLEDについての学びを深めることを目的に実施され、学童保育に通う児童と先生方12人が参加しました。電池・磁石・銅線で作ったモーターを作り、完成した「オリジナルLEDオブジェ」にイタネちゃんが映し出されると、児童達はうれしそうにオブジェを眺めていました。



福島工業高等専門学校の植英規教授（後列右から3番目）に教わりながら、楽しく取り組みました

萩シェフ料理教室 「そうそう6次化ラボ」



萩春朋シェフ

洋風おこわと
カボチャのニョッキ

1月21日、県主催『そうそう6次化ラボ』の料理教室が「いちばん館」で開かれ、食材加工や調理に携わる村民7人が参加しました。講師は『Hagiフランス料理店』（いわき市）オーナーシェフの萩春朋さん。生産者とつながり福島の食材の魅力を発信しています。料理教室では、萩シェフ考案のレシピで、もち米「あぶくまもち」を使った洋風おこわとカボチャ「いいいて雪っ娘」を使ったニョッキを調理。参加者は親しい雰囲気の中で料理を仕上げ、「楽しく学べた」「これからの活動に生かしたい」と話していました。

新田川流域の 水害防止に努めます

1月7日に『第1回新田川流域協議会』が南相馬合同庁舎で開かれました。この協議会は、気候変動による降雨量の増大と水害の激甚化・頻発化に備え、新田川流域全体のあらゆる関係者が共働して、流域全体で水害を軽減させる治水対策「流域治水」を計画的に推進するものです。今後「流域治水」を計画的に推進するため、定期的に協議会を開催し、協議・情報共有を図り新田川流域の被害防止・軽減に資する河川整備・水害対策を検討していきます。



協議会は南相馬市・飯館村・相双地方振興局・相双建設事務所・相双農林事務所・国土交通省・気象庁で構成

はなれていても

高野 光雄 さん（八木沢・芦原 福島県南相馬市在住）

昨年、八木沢時に面する敷地に碑を建てたのは、残した歴史があったからです。そこはかつての奥州西海道、旅人が行き交う道でした。碑を建てた横には祠があり、かつてはヤマザクラの古木が道に降りかかって花を咲かせていました。今は枯れてしまいましたが、その場所に、新たに桜も植えようと思っています。

盆栽が趣味で、造園士の資格も持っています。避難先の庭に降ろした盆栽の桜、実から育てたヤマザクラ、他にも種類の異なる桜を植えたかと考えています。

子どもの頃、親父と衝突していた私に、おばあさんは「自分のせいだ、恨むならおれを恨め」と言いました。そんな時、裏山で涙を流す私の心をなぐさめてくれたのが野の花でした。それが趣味の「清光」の屋号を入

私は、「ふるさと」には2つの意味があると気がつきました。1つは離れて想うふるさと。悲しい時、悔しい時、歯をくいしばって頑張る時に心に浮かべるふるさとです。そして、もう1つは守るふるさと。震災に遭い、家を、村を守らなくてはと避難先から通ううちに、2つ目のふるさとを感じるようになったのです。さまざまいるうちはよく分かりませんが、去年ここに落ち着いたのさとの違いに気づいたのです。

れました。「清光」のごとく清い光の人生だったとは言えませんが、そうありたいと願ってきました。息子夫婦、妻と共に原町に落ち着き間もなく1年。これでいいのかと自問自答することもありますが、昔のふるさとについて残していくことが今の使命なのだと思います。



高野さんがこの地の歴史を記して建てた石碑「路端ノ史跡」。碑の言葉は、「歴史ヲ正シク伝エル事ハ遠ザカル小サナ集落ニモ発展ニ続ク事ヲ願ウモノ成リ」と結ばれています。

妻のミツ子さんと

■ イタネちゃんへの年賀状 ■

今年もイタネちゃん宛に、たくさんの年賀状が届きました。遠くにいても応援してくれる皆さんからのメッセージに、イタネちゃんも大喜びでした。

上手な似顔絵
たくさん
ありがとう！



交流センター「ふれ愛館」だより

1月18日、村民有志の皆さんが、昨年にかけて、交流センターに、手作りの「だんごさし」を飾ってくださいました。館内が華やき小正月の雰囲気になりました。

駐在さんに感謝の花束



令和3年12月28日、飯館村駐在所連絡協議会が、南相馬警察署飯館駐在所の川尻和幸さんへ、日頃の感謝の気持ちを込めて蘭の鉢植えを贈呈しました。写真は右から、渡邊守男さん（小宮）、佐藤昇さん（草野）、高橋英明会長（上飯樋）、飯館駐在所班長の川尻さん。

親子でロディ&ハグモミ教室



1月15日、『ふかや風の子広場』の屋内運動施設『ひみつ基地ときどき』で、未就学児を対象に、「ロディ&ハグモミ」教室が開かれました。講師は高野優香さん（福島市）。乗り物玩具ロディを使った親子ヨガや体育遊び、さらには触れ合いのコミュニケーション術「ハグモミ」を教わり、5組の家族が和やかに、新しい体験を楽しみました。

身近な話題を
お寄せください
☎0244-42-1613
村づくり推進課企画係

話題のパレット

クリスマスに届いた贈り物



昨年12月24日、「飯館ライオンズクラブ」から、「までいの里のこども園」にパネル2枚、「いいたてホーム」にワイヤレスカラオケ2セットが寄贈されました。同ホームには、「日赤奉仕団」からタオル170枚もプレゼントされました。

大成JVから暗幕の寄贈



村内で仮置き場復旧工事などを行う『大成JV（大成・あおみ特定建設工事共同企業体）』の職長会から、『いいたて希望の里学園』に体育館で使用する暗幕の寄贈がありました。1月14日、清水義男所長（写真右端）らが来庁。「学校や子どもさん達に少しでも貢献できればうれしいです」と遠藤教育長に目録を手渡しました。



高橋祐一さんを教育委員に任命

飯

館村教育委員に高橋祐一さん(深谷)が任命されました。辞令交付式は12月22日に村役場で行われ、杉岡村長が辞令と教育委員のバッジを高橋さんに交付しました。



教育委員
(教育長職務代理者)
高橋祐一さん(深谷)

教育委員とは—
教育委員会を構成する教育委員は、自治体の長が議会の同意を得て任命します。任期は4年。飯館村教育委員会には、高橋さんを含む4人の教育委員が在籍しています。

宝くじ助成金で備品購入

飯

樋町行政区では、宝くじの助成事業を活用し、除雪機・芝刈り機・椅子などを購入しました。活用した「コミュニティ助成事業」は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施されているものです。



1月の村の動きと主なできごと

- 4日・仕事始めの式(議場)
- 9日・飯館村消防団 出初式(いいたて希望の里学園体育館)
- 令和4年飯館村成人式(交流センター「ふれ愛館」)
- 11日・第2回ゼロカーボン推進協議会(村役場)
- 14日・飯館村 みやぎ生協・コープふくしま
- 15日・「地域見守りの取組みに関する協力協定」締結式(村役場)
- 17日・第56回新型コロナウイルス感染症対策本部会議(村役場)
- 18・20日・いいたてホーム コロナワクチン3回目接種(いいたてホーム)
- 19日・ゲートキーパー養成講座(いちばん館)
- 20日・認知症カフェ「ゆずカフェ」(交流センター「ふれ愛館」)
- 20日・行政区長・副区長会議(交流センター「ふれ愛館」)
- 21日・第3回地域みながあげ計画推進協議会(交流センター「ふれ愛館」)
- 21日・認知症サポーター養成講座※職員対象(いちばん館)
- 21日・第57回新型コロナウイルス感染症対策本部会議(村役場)
- 21日・農業委員会定例会(ビレッジハウス)
- 24日・第3回ゼロカーボン推進協議会(村役場)
- 25日・第58回新型コロナウイルス感染症対策本部会議(村役場)
- 飯館村特定復興再生拠点区域整備推進会議(オンライン)
- 「ゼロカーボン宣言」に向けた第4回ゼロカーボン推進協議会(村役場)
- 26日・教育委員学校訪問(いいたて希望の里学園)
- 26日・定例会教育委員会(いいたて希望の里学園)
- 26日・飯館村議会第1回臨時会(議場)
- 28日・乳がん・子宮がん検診(いちばん館)
- 第4回男女共同参画計画策定委員会(交流センター「ふれ愛館」)
- 31日・第5回きこり・あいの沢活用検討プロジェクト会議(村役場)

水道料金(メーター使用料)が改定されます -令和4年4月使用分より-

水

水道利用者のご使用のメーター器は、計量法により定期的に交換することとされています。村では、7年毎にメーター器の交換を行っており、その交換費用は皆さんが納付された水道料金に含まれるメーター使用料を基金に積み立て、その中から支出しています。

近年、メーター器の単価や交換費用が増加し、また水道利用者の減少などにより、現在のメーター使用料では交換費用が賄えない状況にあります。そのため、村では令和2年度より水道事業運営審議会においてメーター使用料の見直しについて検討を行ってきました。

その結果、現在のメーター交換費用とメーター使用料との整合を図るべきとの審議会答申を受け、12月議会にて水道料金の改正条例が議決されました。

改定後のメーター使用料は、令和4年4月使用分から適用となります。

● メーター使用料(1ヵ月あたり) ●

口径	改定前	改定後	増減額
16mm以下	70円	140円	70円
17mm以上20mm以下	140円	170円	30円
21mm以上25mm以下	150円	220円	70円
26mm以上30mm以下	250円	350円	100円
31mm以上40mm以下	300円	400円	100円
41mm以上50mm以下	1,450円	540円	△910円
51mm以上75mm以下	1,750円	840円	△910円

※ご使用のメーター口径は、検針票または納付書にてご確認ください。

飯館村の水道水は安全です

村

では、水道水の安全を確保するため、国の交付金を活用して滝下浄水場内に放射性物質自動測定システムを整備し、令和3年度より水道水の放射性物質測定を毎日行っています。

また、花塚、田尻、大倉の各浄水場の水道水も週3回滝下浄水場へ運んで測定を行っており、その結果は役場内の監視モニターで確認しています。

もし水道水から放射性物質が検出された場合は、各浄水場の緊急遮断弁を閉じて、水道水が配水されないようにするなど、安全な水道水の供給に努めています。

※測定結果は、村ホームページでご覧になれます。

飯館村HP→組織で探す→組織一覧「建設課」をクリック または右のQRコードから

問 建設課建設管理係 ☎0244-42-1624



新年1月は、可能性にあふれた成人の皆さまを祝い、百年のお歳を重ねられた方々を寿ぐ有難い月となりました。「梅花新たに開く旧年の枝」。この言葉に深く思いをいたす月でもありました。(杉岡村長)

〈ふるさと資源〉発掘図鑑

掲載についてなどお問い合わせは村づくり推進課企画係 ☎0244-42-1613までお気軽に。



音楽に合わせてドアやミラーが開閉、ライトが点滅するパフォーマンス。園児が目を輝かせて楽しんでいました。

昨年12月20日、長谷川芳博さんが、所有するテスラ社製自動車のパフォーマンス機能を『までの里のこども園』で披露。また長谷川さんの農園で働く高橋直輝さんがサンタさんに扮して登場し、車に積まれたクリスマスプレゼントを園児一人ひとりに手渡しました。



子ども達に楽しんでほしいと思って企画しました。喜んでくれてよかったです！

長谷川芳博さん(左/伊丹沢) 高橋直輝さん(右/深谷)



今年度、1万5,000冊限定で販売していた「いいたてプレミアム付商品券」が1月21日に完売となりました。6～7月で既に半分を売り上げていたそう。ガソリンの給油や農機具の購入に活用する方が多かったそうです。



他市町村よりもお得感満載な「いいたてプレミアム付商品券」。今年度は、6冊すべて購入される方が多く見られました。この勢いで来年度も完売を目指します！

飯舘村商工会 茨木康志さん

結婚おめでとう

氏名	出身地
原田 朋	深谷
佐久間 綾音	須賀川市



ひとのうごき (令和3年12月31日現在)

12月1日～31日までの人口動態	
人口	今月(前月比)
男	2510人 (-2)
女	2486人 (-11)
計	4996人 (-13)
世帯数	1811戸 (-4)
転入	4人
転出	10人
出生	1人
死亡	8人

(住民基本台帳人口)

(12月18日から1月20日までに届け出のあったものを掲載) ※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

おくやみ

氏名	年齢	行政区
菅野 カツイ	102	比叡
菅野 八ル	90	比叡
高橋 テル子	76	宮内
大村 俊一	66	草野
齋藤 政行	75	前田
庄司 チヨノ	91	伊丹沢

ご冥福をお祈り申し上げます

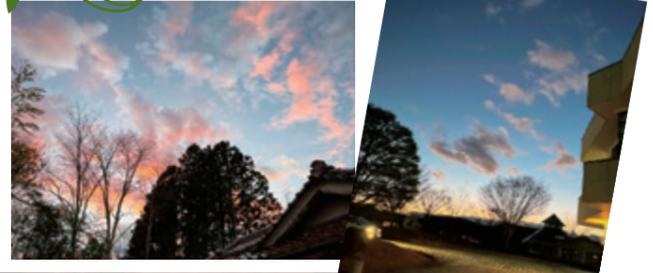
地域おこし協力隊 いたてDIARY

去年の暖冬とはちがって、飯舘村の凍つく寒さを肌で感じています。外に出ると顔面に直撃してくる強風と雪の粒。これが本当に冷たくて痛い…鼻と耳が真っ赤になってじんじんしています。でも冬は空気が澄んでいるからか、空がものすごく綺麗!! 暮らしの中に溶け込む、村の美しい風景に癒されます。都会では味わえない景色の中で仕事ができる、なんとも贅沢な時間ですね。

工房は3月末まで冬季休業中ですが、来春再オープンに向けてキャンドルの研究や修繕作業を進めています。工房で作業していることが多いので、制作体験希望の方はぜひご一報ください。

各行政区や集会等での出張体験も合わせてご相談ください。

お問い合わせ→ ☎070-8498-5765
 ▲飯樋字原361 ログハウス奥の一軒家 (電話対応時間 平日 午前10時～午後5時)



お正月に食べるつきだて餅が大好きです。餅つき機の中で転がる餅、可愛くてつい眺めちゃいます。

今月のライター 飯舘村地域おこし協力隊 大槻 美友さん

おいしい飯舘！までの里の食卓

凍み餅の巻 生産者の皆さんに美味しい食べ方を聞いてみよう！



高倉君枝さん (前田)

真冬は凍み餅づくりの最盛期

乾燥させておいた「ごんぼっぱ」は重曹を加えて1日ゆで、水がきれいになるまで流水に浸してよく絞ります。粉にひいたうるち米ともち米、ごんぼっぱを合わせて熱湯で練り、蒸し器で蒸して餅につきます。ついた餅は、樋の型に入れて一晩置き、切って編み上げ、水に浸してから外に吊るして凍らせます。翌日は日の出前に冷暗所に取り込み、数週間干して完全に乾かします。

凍み餅を半日ほどたっぷりの水に浸し戻します。水気を拭いて油を薄く引いたフライパンで焼き、砂糖醤油をからめて仕上げます。※高倉さんは油を極少量にしています。



福島大学の学生が村民と交流 「いいたて村民食堂」で会いましょう

昨年12月21日、村役場に隣接するエコモデルハウス「まていな家」で、福島大学行政政策学類の学生が、村民に料理を振る舞う『いいたて村民食堂』を開きました。学生達は、同学類の大黒太郎准教授のゼミに所属し飯舘村をフィールドに様々な活動を展開していて「食」を通じた交流にも取り組んでいます。



1日限定で開かれた「村民食堂」では、「汁三菜膳」として、もち米「あぶくまもち」を使った2種類のおこわ、村民手作りの漬物、村内でつくられた味噌を使い学生が考案した野菜たっぷりの味噌汁などが振る舞われました。活動を通して知った飯舘村の「食」の魅力で、交流をさらに深めていくという取り組みです。今後も継続的に食堂を開き、集いの場として育てていきたいと計画しているそうです。



体に優しく味わい深い一汁三菜膳



多くの学生が村民を出迎えた会場前の様子



「食」をきっかけに会話もはずみず

Native Speakers 第10回

ネイティブ・スピーカーズ
飯舘言葉の達人たち

たっぺだから
そっこそっこ
いかねど

その意味は…



スマホのカメラをかざしてYouTubeで見てください

または検索で!

飯舘村 YouTube



〈編集後記〉

● 飯舘村で過ごす2年目の冬。昨シーズンとは違い、積雪の多さと気温の低さに驚く毎日です。こんな寒い時だからこそ、1つでも多くの心温まるような話題をお届けできればと思います。今月号の百歳賀寿。ひと月に3人の方が100歳を迎えることは、本当に珍しいことです。元

気な姿に、大きなパワーをもらいました。私も、目指せ100歳!(菅野)
● 震災以降の経験も糧だと語り、家族や恩師、多くの支援に感謝を伝えた新成人の皆さん。頼もしくて清々しくて、この10年が未来に続く道であることを実感しました。おめでとーとしてあげがどう。(星)